

執 筆 者 紹 介

上	畑	芳	一	文 学 部 教 授
原			昌	文 学 部 教 授
田	村	晃	康	文 学 部 教 授
細	川		眞	文学部助教授

あ と が き

本学年は文学部創設 20 周年にあたる。文学部ではこれを記念して、公開市民講座を 6 月 7 日より 12 月 13 日までの間の土曜日の午後、全 6 回に亘って開催した。また『文学部紀要』は各学科毎の記念特別号を出すことになった。そこで『中京英文学』の編集委員会もまた祝賀の気持ちから本学年度発行の第 7 号を文学部創設 20 周年記念号と定めた。このため原稿の締切を例年より早めて発行日を、記念すべき 20 周年の年内に繰り上げた。さらにまたできるだけ多くの執筆者に参加してもらうために、論文の外に研究ノートや海外研修報告をも載せることにした。

英文学科関係の諸行事もお蔭で今年は例年になく多彩であって、充実した盛り上がりを見せたように思う。われわれの研究会も発足以来 6 年の歳月を閲し、その間 絶えず互に地味な研究の切磋琢磨を重ねて来た。予て念願の大学院博士課程もやがて設置された。今学年は既にその完成年度にあたる。ただ茲に願わくは、われら教室員一同 百尺竿頭さらに一步を進めて、この研究会が名実ともに「中京大学英文学会」と晴れて名乗り得る日を速やかに迎えんことを。

(服部)

行 事 英 文 学 講 演 会

昭和 61 年 6 月 26 日 (木) 午後 3 時より

慶応義塾大学文学部教授 安 東 伸 介氏

「Chaucer と parody」

昭和 61 年 10 月 29 日 (水) 午後 4 時 30 分より

京都大学文学部教授 喜 志 哲 雄氏

「劇と言葉」